

2020年新春のつどい
とき 1月27日(月)午後6時30分
ところ すみだリバーサイドホール
(墨田区吾妻橋1-23-20)
昨年、新加入した方もご参加ください
すみだ支部ホームページ
http://www.doken-sumida.org

〈墨田支部〉



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1-11-4
TEL [3640] 2 4 1 1
発行者 大勝友二
新聞代は組合費に含まれています 定価30円

明けましておめでとございます!! 2020年墨田区親子で働く大工特集

墨田で三代 齋藤工務店

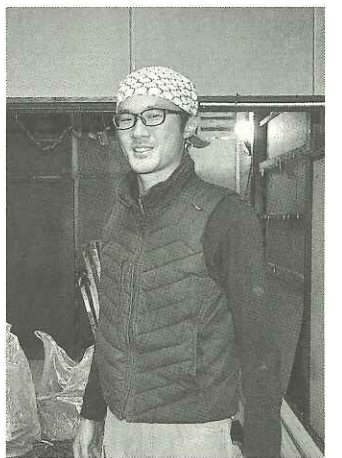
墨田区で長年愛される齋藤工務店。三代に渡る大工の血筋、そのルーツに迫るべく現場にお邪魔しました。初代の意志を受け継いだ二代目の齋藤文男さんと、紆余曲折を経て跡目を継ぐことを決めた成保さん。親子ならではのチームワークで現場をこなす二人、その様子はとても充実しています。地元建設業活性化のヒントがここにある、そんな想いから取材に踏み切りました。

山形から上京してきた 受け継がれています。その取りがいると安心感があ
齋藤保さんから始まった れこそが地元工務店の強 る、と。だから息子が仕
齋藤工務店、その歴史は みた、と文男さんは言い 事をやってくれてとても
約60年。現在では二代目 ます。 助かる」と語りました。
の齋藤文男さんと、その 親子で仕事をするメリ 若し職人が減少し、「自
息子である成保さんを中心 ットについても、「高齢 分の子どもには継がせた
に毎日大忙しです。長 の大工が営む工務店に任 いたと思わない」と嘆く人
年墨田区で工務店を営む 事を頼む時は、そこに跡 も多い中、次の世代への
中であくさんの地元のお 取りがいないと嫌だ、と バトンが着実に準備でき
客さんや業者とのつながり いうお客さんは多い。も つつあることはとても嬉
りが生まれ、その地盤が しいもの時にやりかけの仕 し、また羨ましくもあ
親から子へ、そして孫へ 事を引き継いでくれる跡 ります。



二代目文男さん(右)と三代目成保さん(左)現場にお邪魔しました。

父の背中を追いかけて 大工を目指した きっかけとは



仕事は解放感がある そう

若き跡継ぎの成保さん 現在31歳。大工である 父の背中を追いかけて自身 も大工を目指したそのき っかけを聞くと「幼少期 からものづくりが好き で、高専から理系大学に 編入後、ロボット工学を 専攻していました。しか し、毎日デスクに座って パソコンとのにらみ合 い。これって本当にもの ツトりの文男さん。大工 だからできない、ではな くお客さんの望むことを できる限り叶える、それ を実行する手段はたくさ んある時代だ、そんな想 いで仕事をしているそう です。その姿勢を三代目 の成保さんもしっかりと 継承しているよう。「マ ルチ職人だ」と二人で笑 っている様子は、誰がど う見ても親子。笑顔も話 す内容もうり二つです。 初代保さんから引き継 いだ地盤に加えて二代目 文男さんの新たな顧客、 そして三代目成保さんの 横のつながり、これらを 通じてどんどん大きくな っていくことが、齋藤工 務店の「継承」の形によ うです。羨ましい。

継承の流儀

親から受け継ぎそして子へ

やはり跡取りができた ユータ関連を目指しまし ことはありがたいし、嬉 た。父の心境はどんなも のだったのでしょうか。 の笑顔は、少し不器用で 優しい。 地域で仕事をしていく 上で跡取りの存在はとて も重要なものです。しか ほど嬉しいことはないで しょう。 「なんでもやる」が七



気合い充分の二代目

地域と組合に根差して 長年活動する齋藤家

仕事もバリアリの齋藤 持ち」として、青年部長 親子ですが、組合活動へ を引き受けたようです。 成保さんの努力の甲斐あ り青年部は見事拡大、成 果を示してからの部長交 代となり現在は副部長で す。地域、そして東京土 建に長く深く関わり続け てきた齋藤工務店。密着 取材で、地域建設業隆 盛のヒントが見えたよう な気がします。取材で感 じたリアルな空気感を読 者の方々に少しでも感じ ていただけたら幸いです。 親子そろっての組合 活動、これからも未永く 楽しく参加くれたらと願 います。 二面 永瀧工務店取材

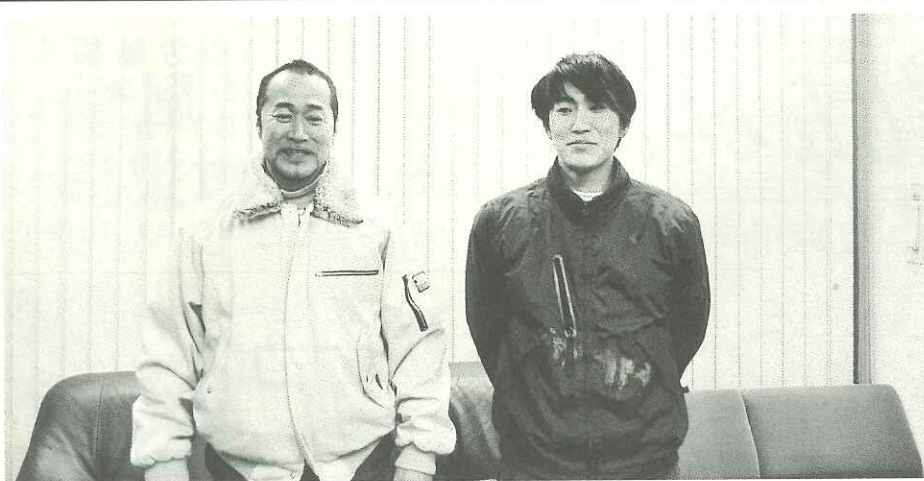
地元を愛する 永瀧工務店

もう一組は、「永瀧工務店」ご紹介。父の一也さんは、大工をこなしながら分会長も務めるバリバリの土建マン。息子は青年部で活躍する将也さん。仕事に組合に全力投球の二人に直撃しました。

齋藤工務店と同じように、将也さんは話します。親に、「息子が大工を目指すことはやっぱ嬉しかったことばっかりは少し重厚でした。」と父・一也さんは言いました。元々は電機工事士を目指していた将也さん。職場で上手くいかず路頭に迷っていたところを誘われ、父のもとで大工を目指すことを決めたそうです。当時のことを「拾ってもらった」と

どんな墨田区を目指すか

「地域の建設産業の役割は何か、どうありたいか」という質問に対して



お仕事終わりの永瀧一也さん(左) 永瀧将也さん(右)

「地域の建設産業の役割は何か、どうありたいか」という質問に対して、将也さんは話します。親は、親子それぞれに違った目標がありました。一也さんは「やっぱ耐震化。このへんは古い家も高齢者も多い。とにかくチャンスさえあればどんどん耐震化を進めたい」と答え、将也さんは「家の悪いところを直したいところがあるけど、どこに相談したらいいのかわからない。そんな人は多い。そんな人たちの窓口になりたい。そして大工を身近に感じような地域にしていきたい」と答えました。

「仕事も組合活動も似たもの親子で楽しんでこなす」今では組合活動に積極的な二人ですが、最初はそうではなかったそうです。「断りきれない性格」故に、気がついたら役員になってしまった、とのこと。しかし、確実に組合のメリットを享受しているとも言いました。一

也さんは、組合によって仕事関係のつながりが生まれ、将也さんも建設力レッシュに行くきっかけができました。将也さんにカレッジを紹介したのも、佐久間副委員長なのです。親子で仕事をすること

で言いたいことが伝わると「仕事が終わったとき」と口を揃えたのは、さすが親子だと頷が緩みました。最後に今年の抱負を聞きました。「怪我なく安全に」と一也さん、「まだまだ半人前。一日も早く仕事を覚えるため日々精進」と将也さん。取材二回目、真面目で優しい

地元の似たもの親子で楽しんでこなす。最後には今年抱負を聞きました。「怪我なく安全に」と一也さん、「まだまだ半人前。一日も早く仕事を覚えるため日々精進」と将也さん。取材二回目、真面目で優しい

地元の似たもの親子で楽しんでこなす。最後には今年抱負を聞きました。「怪我なく安全に」と一也さん、「まだまだ半人前。一日も早く仕事を覚えるため日々精進」と将也さん。取材二回目、真面目で優しい

地元の似たもの親子で楽しんでこなす。最後には今年抱負を聞きました。「怪我なく安全に」と一也さん、「まだまだ半人前。一日も早く仕事を覚えるため日々精進」と将也さん。取材二回目、真面目で優しい

地元の似たもの親子で楽しんでこなす。最後には今年抱負を聞きました。「怪我なく安全に」と一也さん、「まだまだ半人前。一日も早く仕事を覚えるため日々精進」と将也さん。取材二回目、真面目で優しい

地元の似たもの親子で楽しんでこなす。最後には今年抱負を聞きました。「怪我なく安全に」と一也さん、「まだまだ半人前。一日も早く仕事を覚えるため日々精進」と将也さん。取材二回目、真面目で優しい

青年部へ

そして後継者へ

父親の背中を追って大工を目指した成保さんと将也さん、組合加入はその「ついで」のような感覚でしたが、今では青年部の幹部として必要不可欠な存在になり、多くのイベントでその力を発揮し青年部を引っ張っています。組合の高齢化、若年者不足が叫ばれる世の中で、彼らのような存在

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。



執行委員長 浅見 将也

を挙げて安心して働ける職場環境づくりの変革を早急に進めることが必要です。

オリ・パラ後の建設業界の見通しについては、首都圏では再開発がまだ残され大きな落ち込みはないが、民間では消費増税の影響があり賃貸住宅が落ち込む予想。リフォームは一定需要が維持される

の建設研の委員が述べています。又、四月からの民法の改正は建設業の部分を大きく関係する部分があるので改正点の確認を行って下さい。さて、昨年は台風による大雨や風の被害が東日本全域でありました。おおくならなられた多くの方々のご冥福を祈ってお祈り申し上げます。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

東京土建の認知と結束を 委員長のあいさつ



中央メーデーで行進!

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

はまさしく宝です。青年部でしっかりと土建を築き、しんでもらい、そして後継者対策部へ、それが組合の理想ではないでしょうか。若者に理念を押しつけて過ぎず、大切に育て共楽しむ。それが今後の組合に求められることではないかと感じました。

新春を寿ぎ

謹んでご祝詞を申し上げます

執行委員長 浅見 英夫(本所第二)

副執行委員長 福井 寿英(本所第二)

藤川 善清(ひきふね)

佐久間輝雄(墨田)

小島 明(墨田)

書記 長 出雲 洋行(書記局)

書記 次 長 鈴木 和幸(書記局)

長妻 伸治(書記局)

常任執行委員 加藤波太郎(本所第二)

後藤 秋夫(本所第二)

山影 一博(あづま)

小柳 健治(立花第二)

長沼 大生(青年部)

藤川真奈美(女性の会)

岸 治夫(シニア)

執行委員/分会長 森下 清(本所第二)

間船 升元(本所第二)

永瀧 一也(八広)

生芝 規雄(あづま)

林 幸樹(ひきふね)

藤谷 秋男(立花第二)

福島 浩寿(墨田)

新野 正昭(立花第二)

書記局 一同

組合と地域、大学のかを合わせて街を活性化 キラキラ茶家 feat. 千葉大学

ワークショップ 特集



大人から子どもまで夢中で作業。「オリジナル肉まん」なんて初めてでしょう

好きな缶詰持ち寄って みんなで作る肉まんパーティー

NPO法人すみださわやかネットは、地域のさまざまな団体と協力し商店街でのイベントやワークショップを開催しています。12月14日(土)、さわやかネットの拠点である「キラキラ茶家」にて、「みんなで作る肉まんパーティー」が開催されました。千葉大学工学部デザイン学科環境デザイン研究室防災チームの村上さん、鈴木さん、山ノ内さんの3人が運営したこの企画は大盛況で、大人から子どもまでたくさんの方々が参加しました。

重い荷物を台車で転がしながら来場した彼女たち。正午から準備を始め、済んだら街で呼び込み、慌ただしく時間が過ぎます。この日の主なテーマは「肉まん作り」「地域コミュニケーション」「災害時の食」の3項目。午後3時の開始時刻までに

大人、子ども、家族、続々と人が集まってきました。

小麦粉、豆乳、ベーキングパウダーから生地を作り、薄く伸ばした上に具材を乗せます。具材は来場者がそれぞれ持ち寄った缶詰。これを好きな組み合わせにすること

で、自分だけの肉まんが作れてしまうようです。具材を乗せたら生地を包みながら作るものに、菜や口ロクグリーンなどを使ったサラダ。実はこのサラダの野菜も、同研究室がキラキラ茶家で育てたもの。無農薬水耕栽培で育てた野菜のサラダは、甘みが強くとてもヘルシーです。お皿とコップも、折り紙の要領で遊

びながら作るものに、菜や口ロクグリーンなどを使ったサラダ。実はこのサラダの野菜も、同研究室がキラキラ茶家で育てたもの。無農薬水耕栽培で育てた野菜のサラダは、甘みが強くとてもヘルシーです。お皿とコップも、折り紙の要領で遊



香ばしい湯気が立ち昇る

「防災と食」 持続可能な活動目指す

下町人情を感じながら

彼女達がこの企画を選んだきっかけになったのは、どんな商店街がいかを語り競う「ドリームプランコンテスト」というもの。そこでさまざまな商店街を調べたところ、キラキラ橋商店街を

見つけ、「防災と食」をテーマにワークショップを展開したいと考えたそうです。墨田区には観光でしか来たことがなかったが、研究で訪れるうちに興味を抱くように。墨田区が千葉大学を誘

致することに決まり、「小村井キャンパスがオープンしたあと、私達がいなくなっても継承されていくような、そして今度は私達が参加者として参加できるような、そんな活動を目指しました。」とのことでした。墨田区民はチラシを配っていても反応が優しく、下町らしい人情味を強く感じ、他の街と比べてよそよそしさも少なかったと感想を述べてくれました。

理想の社会を笑顔で語る武蔵さん



武蔵さんは18(土)きら茶家で開催予定です。弱冠22歳、院進学を控えた彼女の今後の地域活動、東京土建との連携に大きく期待です。



鈴木さん(左)、村上さん(中)、山ノ内さん(右)、お疲れ様でした

用意されてきました。さて、準備が整ったところで食事タイムに。あつあつでフワっとした食感に肉まんそのもので、一口かじると中からジュシーな具材が顔を出し、口の中で見事なハー

モニを奏でました。鯖や焼き鳥、コーンにカレー粉、通常は使わない材料を使ったことで、お店では味わえない絶品肉まんを味わうことに成功したと言えます。

「子どもも」参加型社会を
千葉大学工学部デザイン支部からヒントを得て、子どもたちに労働問題を問うけるワークショップの開催を思いつきました。実は彼女、11月「政治や環境問題、号に掲載した千葉大学の私達を取り巻く情勢に興味を抱かない若者が多いように感じる」と語りま

編集後記

度重なる災害などを受けて感じたのは、学生などによる被災地ボランティアの増加です。12月だけでも2組の千葉大学グループと接触する機会に恵まれました。「肉まん作り」

ワークショップを共にし、地域目線でのしっかりとした企画作りの精度に驚かされました。対談した武蔵朋花さんは、スウェーデンで同世代の環境問題意識に触れ、日本との違いを燃え上がらせる問題への意識のあり方

ワークショップを共にし、地域目線でのしっかりとした企画作りの精度に驚かされました。対談した武蔵朋花さんは、スウェーデンで同世代の環境問題意識に触れ、日本との違いを燃え上がらせる問題への意識のあり方

台風15・19号 被災地お見舞金

全国で甚大な被害をもたらした台風15・19号の被害に遭われた人々へのお見舞い金を募ったところ、多くのお見舞い金を頂戴することができました。ご協力いただいた皆様、心よりお礼申し上げます。お見舞い金は全建連を通じて寄付させていただきます。多くの家屋が損壊し、多くの河川が氾濫・決壊を起し、風水害の恐ろしさに日本



佐久間副委員長のあいさつで乾杯。今年もたくさん飲みました

ひきふね・墨田分会合同開催 2019大忘年会in大和

中が震撼した一連の台風災害。いまだに各地で傷跡が残っています。東京土建墨田支部として、今後も各地にいる仲間への支援を続けるとともに、街の防災意識そのものに働きかけ、誰も死なない防災を目指し、奮闘します。

この企画の仕掛け人はひきふね分会長の林幸樹さん。「人数集めに頭を悩ませるくらいなら合同

新年を迎え、さまざまな活動が私達を待っています。体調に留意しつつ、ともに頑張っていきたいと思います。本年も宜しくお願

台風15・19号被災者	お見舞金
分会名	金額
本所第一	16,364
本所第二	17,762
八広	12,700
あづま	10,200
ひきふね	44,500
立花第一	6,700
墨田	54,360
立花第二	18,450
合計	181,036

タテのカギ

- 1 でっぴりと太った相撲力士
- 2 段違いなこと。……が違う
- 3 極めて知能が高い類人猿
- 4 スキー……で雪国へ
- 5 手が空いている時間
- 6 新年、消防といえば
- 7 毎年、訪日が増えています
- 9 博物館を訪れる人
- 10 まかぬ……は生えぬ
- 12 万葉集は日本最古の……集
- 14 すずりの水をためるところ
- 16 英語の敬称の一つ
- 17 軽妙なこぼなし
- 19 コンクリート製建物の芯
- 20 正月の代表的遊びといえば
- 22 ベートーベンのソナタ
- 24 ローマ字の書き方は?
- 26 和室の床材
- 28 食べ過ぎ注意。間食です
- 29 人と人の間を隔てます
- 30 おいしい時に打つ……鼓

【問題】二重ワクの文字をA～Fの順に並べてできる言葉はなに?
【作/モロズミ勝】

ヨコのカギ

- 1 2020年大河ドラマの主人公
- 7 1月1日の朝のことです
- 8 雨が降りそうな空
- 10 代表的な打楽器
- 11 運気が上がる……スポット
- 13 優秀なお医者さんです
- 15 逃げ場のないネズミがかむ
- 16 人が住んでいる家
- 17 一時的な仕事の比喩
- 18 えりくび、うなじともいう
- 19 勤め人に春は……の季節
- 20 父や母の男きょうだい
- 21 標的ですよ
- 23 警察……、消防……
- 25 お笑いコンビの尼神……
- 27 スッポンの対極にあります
- 28 鶏肉と玉子をのせた……丼
- 29 結婚はしていません
- 31 義賊? ……次郎吉
- 32 ろうと状の雲を伴う突風

答 A B C D E F

クロスワードパズルの答えが分かった方は、答・名前・住所・土建しんぶんの感想をご記入の上、20日までに葉書又はE-mailでご応募ください。抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。
〒131-0032 墨田区東向島2-11-13
東京土建墨田支部「土建しんぶん」係
E-Mail: info@doken-sumida.org

答え「ミチノエキ (道の駅)」

モ	ミ	ジ	ガ	リ	カ	メ
ト	ン	ン	五	キ	ベ	ン
ク	P	コ	ウ	キ	ン	デ
ロ	ボ	ウ	カ	カ	エ	ル
ス	ウ	キ	ン	ノ	ア	シ
シ	ヨ	ウ	キ	ユ	ウ	シ
ユ	ウ	ク	キ	ン	タ	ビ

- 12月号当選者&答え
- 木村 美紀さん
 - 木村 宏さん
 - 大岩 幸男さん
 - 玉造 妙子さん
 - 木村 颯太さん

東京土建墨田支部ホームページ

『東京土建墨田支部』でクリック

東京土建墨田支部

検索

http://www.doken-sumida.org/